

学びの基地鎌倉御成教室 令和2年 1月調査

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表						
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90%	10%	0%	上着掛けや通路のあたりがもう少しすれ違いがスムーズにできると良い。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	44%	49%	8%	2Fだが、エレベーターはない	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	92%	8%	0%		年度始め、年度途中、アセスメント時に、保護者とニーズを話し合い、計画に反映させることを継続します。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	89%	11%	0%		1年間に実施する内容を決め、定期的にプログラムを変更することを継続します。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	35%	41%	24%	こちらの都合で機会がない。わかりません。	地域のお子さんと一緒に活動する場として、ノルディックウォークを活用していきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	10%	0%		御家族が、家庭でお子さんの子育てをしっかりとできるよう、支援の方法を話し合うことを継続します。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	97%	3%	0%		活動中の写真や動画を保護者と共有することや、活動のねらいを保護者と共有して、一緒に取り組むことを継続します。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	97%	3%	0%		定期的に、面談の時間を設定しています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	89%	11%	0%	こちらの都合で機会があっても参加できない。	年間で保護者が参加する学習会や、日曜日の家族会活動を継続していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	82%	18%	0%	ケースがなくわかりません 苦情を提出したことはありません。	苦情の受付先を、事業所と別の場所（本部）にも設定し、利用されている方が苦情を言いやすいようにしています。年度始めに、重要事項説明書を用いて、苦情の受付先について、利用されている方全員と、再度確認します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	97%	3%	0%		ホームページやFacebookなどで、活動の報告をしています。自己評価の結果は、年度末に公開することを継続していきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	94%	6%	0%		個人情報を他機関と共有する場合は、保護者を介して伝えてもらうことを原則にしています。
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	47%	42%	11%	感染症マニュアルは見たことがないかも。	マニュアルを掲示していませんでした。掲示をして、保護者に周知と説明をします。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35%	53%	12%	わかりません。 わかりません。 入会直後なので、まだ経験はありません。	年度始めに、お子さんや保護者と一緒に、避難訓練や非常食の試食を実施しています。年度の途中では、スタッフのみで避難・救出訓練を実施しています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	88%	13%	0%		楽しい活動と保護者と一緒に頑張る活動を織り交ぜながら、お子さんの力を伸ばしていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	95%	5%	0%	大満足です。	